第 3 5 回 定 例 総 会
議 事 録

期 日

令和 5 年 6 月 1 4 日 開 会

令和 5 年 6 月 1 4 日 閉 会

米 沢 市 農 業 委 員 会

令和5年6月14日（水）午後2時30分 米沢市農業委員会第35回定例総会を米沢市役所3階庁議室に招集した。

出席委員（17名）

1番 伊藤精司 委員	8番 高橋信夫 委員	15番 相田市三郎 委員
2番 小関善隆 委員	9番 佐久間英之 委員	16番 山王堂民榮 委員
3番 高橋祐弘 委員	10番 江口益美 委員	17番 古畑功一 委員
4番 我彦正福 委員	12番 遠藤伊一 委員	18番 樋渡由美 委員
5番 佐藤利夫 委員	13番 鈴木晃子 委員	19番 二宮啓一 委員
6番 田代昇一 委員	14番 大野澤進 委員	

欠席通告委員（2名）

7番 佐藤孝義 委員	11番 宮崎雅文 委員
------------	-------------

遅刻通告委員（なし）

農業委員以外の出席者（なし）

会議に出席した事務局職員（4名）

事務局 長	小田 浩 昭
事務局 長 補 佐 兼 農 政 振 興 主 査	根 津 正 孝
主 任	金 子 菜 々
主 任	須 貝 祐 太

会議に付議した事項

1. 提出議題

報第1号	非農地証明の報告について
報第2号	農地法第5条第1項の規定による申請に対する許可処分について
議第1号	農地法第18条第1項第2号該当による同条第6項の通知について
議第2号	農地法第3条第1項の規定による許可申請について
議第3号	農地法第4条第1項の規定による許可申請について
議第4号	農地法第5条第1項の規定による許可申請について
議第5号	農用地利用集積計画について

2. その他

開 会 午後2時30分

(音声なし)

根津補佐 ありがとうございます。

それでは、会長よりご挨拶をいただきます。

会 長 皆さん、ご苦労さまでございます。

6月に入り、梅雨にも入り、大変うっとうしい蒸れる毎日であります。今日は前段に広報委員会がありまして、大変ご苦労さまでございました。そして、広報委員の皆様におかれましては、今回、全国の日本農業新聞賞を頂いたということで、大変ありがとうございました。ご苦労さまでした。前にも賞を頂いたわけですが、私、会長に就任後2回ももらえているのは、そうはないというふうに思います。それは、広報だけではなく平日頃の活動をきちんとしていないと、広報にも書くことができませんので、これからも続けていただきたいと思います。本当に食農教育であったり、そういったことが評価されたんではないかなと思います。

今、議会開催中でありまして、昨日とおととい、本会議5名の2日間で、今日は休会日ということで、あしたとあさって、また5名と4名の議員の皆さんが質問なされるということでもあります。6月8日の招集日初日には、我々農業委員会の新しくなられた19名の議会の同意が得られましたので、正式に決まったこととなります。そういったことで、新人に交代7名の方含めまして、新たな気持ちで頑張っていたきたいと思います。

議会の中で、秋に市立病院できるという話は聞いていたわけではありますが、7月には工事が完成して建設者と病院の引渡しが行われるということを議会で説明があつて、11月1日に開院、新たに病院が発注するというので、三友堂病院と米沢市立病院が11月1日に。その間、最初のうちは外来はストップということだそうです、11月1日から。どのぐらいと言ったっけ、1週間ぐらい。

小田局長 10月28日から11月5日までの9日間は外来受診を休止するという事です。

会 長 7月に引渡しして、3か月かけていろんな検査の機械やら設備を引っ越しをするということ説明あつたので、いいこと聞いたから早くみんなに教えたいなと思ったところでもあります。そういったことで、議会が開催されているということでもあります。

国政に目を向けますと、今、食料・農業・農村基本法の見直しということで盛んに国会でも議論しているわけではありますが、やっぱり食料の安全保障

ということをきちんと岸田首相も言っているということで、不測の事態があった場合は国で何とかするということでもありますので、特に麦と大豆についてはこれから力を入れていくということをおっしゃったので、食料自給率をはじめ、担い手の確保等きちんとやってもらうような計画にしてもらいたいものだなと思っております。

私もあと7月まで任期ありますので、今日を含めて、あと来月1回の定例会の総会となりますので、最後まで頑張りますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。今日は大変ご苦勞さまでした。

根津補佐

ありがとうございました。

それでは、議事に入りますが、総会の議長は会長が務めることになっておりますので、取りまとめよろしくお願ひします。

議長

それでは、議事の進行をさせていただきます。

米沢市農業委員会会議規則第3条の規定による本日の欠席通告委員は、7番 佐藤孝義委員、11番 宮崎雅文委員の2名であります。出席者は19名中17名であります。よって、本日開催の米沢市農業委員会第35回定例総会は成立いたしました。

今回の議事録署名委員には、16番 山王堂民榮委員、17番 古畑功一委員を指名いたします。

続いて、審議に入りますが、議案の訂正や議事運営について事務局からありませんか。

根津補佐

(挙手)

議長

根津補佐。

根津補佐

議案の訂正等ございません。

また、大変申し訳ないですが、連絡事項になりますが、〇〇さん、車の調子が悪くてちょっと手間取っているようです。15時以降に到着とのこと連絡入っていますので、よろしくお願ひいたします。

なお、本日、宮原農地主査と瀧口主査は、別の会議等により欠席となりますので、よろしくお願ひします。

議長

議案の訂正等がないので、議事を進めます。

初めに、報第1号 非農地証明の報告について、を議題といたします。議案の内容について、事務局の説明を求めます。

根津補佐

(挙手)

議長

根津補佐。

根津補佐

報第1号 非農地証明の報告についてです。下記の土地について、農地及び採草放牧地のいずれでもないことを証明したので報告します。

受理番号4号から7号の計4件で、証明しました地目別の筆数及び地積は、

田3筆 823.00㎡、畑3筆 376.60㎡、合計6筆 1,199.60㎡です。

受理番号4号 申請人 ○○○○、所有者も同一であります。土地の表示と地積につきましては記載のとおりです。畑から雑種への転用です。転用年月日は、平成10年頃です。申請理由は、平成10年頃より車両置場として利用しており、非農地化しているためです。

受理番号5号 申請人 ○○○○、所有者も同一であります。土地の表示と地積につきましては記載のとおりです。田から原野への転用です。転用年月日は、昭和48年頃です。申請理由は、昭和48年頃から耕作しておらず、非農地化しているためです。

受理番号6号 申請人 亡) ○○○○ 相続人 △△△△、所有者も同一であります。土地の表示と地積につきましては記載のとおりです。田から宅地への転用です。転用年月日は、平成10年度です。申請理由は、平成10年7月17日付5条許可されており、非農地化しているためです。

受理番号7号 申請人 ○○○○、所有者も同一であります。土地の表示と地積につきましては記載のとおりです。畑から宅地への転用です。転用年月日は、昭和48年頃です。申請理由は、昭和48年頃より住宅の通路及び庭として利用されており、非農地化しているためです。

以上、よろしく申し上げます。

議 長
全 委 員
議 長

ただいまの説明について、意見並びに質問はありませんか。

なし。

ないので、報告事案でもありますので、以上で報第1号 非農地証明の報告について、を終わります。

次に、報第2号 農地法第5条第1項の規定による申請に対する許可処分について、を議題といたします。議案の内容について、事務局の説明を求めます。

根津補佐
議 長
根津補佐

(挙手)

根津補佐。

報第2号 農地法第5条第1項の規定による申請に対する許可処分について。このことについて、下記のとおり処分したので報告いたします。

1、米沢市農業委員会総会における農地転用許可案件。令和5年5月16日開催の第34回米沢市農業委員会定例総会で審議されました農地法第5条第1項の案件について、受理番号1号は、一般社団法人山形県農業会議の常設審議委員会に関わるもので、許可相当と認める旨の答申書の日付以降で許可する必要があります。また、同案件は都市計画法による開発行為の手続を合わせて行っているため、開発行為許可日との調整も必要となります。よっ

て、常設審議委員会から答申書が令和5年5月17日付であること、開発行為許可日が令和5年5月31日付であることから、下記の日付で許可したところでは。

受理番号1号、事業者、〇〇〇〇の1件。許可日、令和5年5月31日。
以上、よろしく願いいたします。

議 長

ただいまの説明について、意見並びに質問はありませんか。

県の常設審議委員会では、たまたま息子さんが山大工学部に3年間いたという人の親が庄内町の農業委員会の会長さんで、あの辺の事情随分分かっていて、質問を受けました。排水についてとか、あそこら辺低くて駐車場の雨水抜けるのかどうかということまで質問を受けて、瀧口主査がきちんと答えましたが、そういった珍しい案件で、そういったことだそうです。

皆さんからありませんか。

全 委 員
議 長

なし。

ないので、報告事案でもありますので、以上で報第2号 農地法第5条第1項の規定による申請に対する許可処分について、を終わります。

次に、議第1号 農地法第18条第1項第2号該当による同条第6項の通知について、を議題といたします。議案の内容について、事務局の説明を求めます。

須貝主任
議 長

(挙手)

須貝主任。

須貝主任

議第1号 農地法第18条第1項第2号該当による同条第6項の通知について、農地の賃貸借の合意による解約が成立したと下記のとおり通知がありましたので、その確認を得るため委員会に付議いたします。

受理番号20号の計1件です。申請人及び土地の表示等については記載のとおりです。申請のありました筆数及び地積は、田のみ2筆 2, 412.00㎡、合計も同様です。

受理番号20号 貸人 〇〇〇〇、借人 △△△△、土地の表示と地積につきましては記載のとおりです。

以上、ご審議よろしく願いいたします。

議 長

ただいまの説明について、意見並びに質問はありませんか。

全 委 員

なし。

議 長

ないので、議第1号 農地法第18条第1項第2号該当による同条第6項の通知について、議案書のとおり確認することに異議ありませんか。

全 委 員

異議なし。

議 長

異議がないので、議第1号 農地法第18条第1項第2号該当による同条第6項の通知について、議案書のとおりであることを確認いたしました。

次に、議第2号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について、を議題といたします。議案の内容について、事務局の説明を求めます。

須貝主任
議 長
須貝主任

(挙手)
須貝主任。

議第2号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について。下記農地について、農地法第3条第1項の許可申請がありましたので、その可否を求めるため委員会に付議いたします。

受理番号12号から13号の計2件です。申請人及び土地の表示等については記載のとおりです。申請がありました筆数及び地積は、畑のみ14筆3,649.00㎡、合計も同様です。

受理番号12号 貸人 ○○○○、借人 △△△△、土地の表示と地積につきましては記載のとおりです。申請事由は相手方の要望のための賃貸借です。

受理番号13号 渡人 ○○○○、受人 △△△△、土地の表示と地積につきましては記載のとおりです。申請事由は相手方の要望のための売買です。以上、ご審議よろしく願いいたします。

議 長
16番
議 長
16番

この件について調査された委員は、調査結果を報告してください。それでは、受理番号12号から13号を上程いたします。

(山王堂民衆委員 挙手)

16番 山王堂委員。

16番 山王堂です。議第2号、受理番号12番について調査結果を報告いたします。

△△さんと○○さんによる賃貸借の申請でございます。△△さんは新規就農者で、今土地を増やしているということで、ここをお借りすることを○○さんをお願いしたそうでございます。調査は6月2日に△△さんより直接電話でお伺いいたしまして、今のような話をお聞きしました。あと、場所なんですけれども、県道猪苗代線白布街道の○○の通り、○○に行く△△に行く道なんですけれども、その真ん中辺りの道路より○○に入ったところです。その辺は今までまだ作られていない土地で、△△さんが作って大変よかったんじゃないかなと思っております。周りの農地への影響もなく、許可相当と判断しましたので、ご審議よろしく願いいたします。

議 長
4番
議 長
4番

13号。
(我彦正福委員 挙手)

4番。

4番 我彦です。受理番号13番についてご説明いたします。

渡人の○○さん、そして受人の△△さんとの売買であります。5月30日

に受人の△△さんから直接話を聞きました。△△さんの土地が、その場所が〇〇〇〇の南側に当たるところで、△△さんが以前からその脇に2ヘクタールほど土地あったんですけれども、その脇が、〇〇さんが川西町に住んでおり、ここの畑はもう原野化して、実際行ってみたんですけれども、もう畑というよりも木が生い茂っていて、△△さんはここに猿も来るものだから、買って伐採してきれいにしたいなと思っていますということで、問題ないかと思われま

す。

議長 それでは、ただいまの受理番号12号から13号について、意見並びに質問はありませんか。

全委員 なし。

議長 ないので、受理番号12号から13号について、許可することに異議ありませんか。

全委員 異議なし。

議長 異議がないので、議第2号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について、は議案書のとおり許可することに決定いたしました。

次に、議第3号 農地法第4条第1項の規定による許可申請について、を議題といたします。議案の内容について、事務局の説明を求めます。

根津補佐 (挙手)

議長 根津補佐。

根津補佐 議第3号 農地法第4条第1項の規定による許可申請についてです。下記の土地について、農地法第4条第1項の規定による許可申請がありましたので、その可否を求めるため委員会に付議します。

受理番号1号の計1件で、申請がありました地目別の筆数及び地積は、田のみ8筆 1,792.00㎡です。

受理番号1号 申請人 〇〇〇〇、土地の表示と地積につきましては記載のとおりです。転用事由はアパートの建設です。こちらは都市計画法の用途地域内の3種農地です。

以上、ご審議よろしくお願いたします。

議長 この件について調査された委員は、調査結果について報告をお願いします。それでは、受理番号1号を上程いたします。

8番 (高橋信夫委員 挙手)

議長 8番 高橋委員。

8番 8番 高橋です。議第3号、受理番号1番について調査結果を報告いたします。

申請人、土地の表示等の詳細は議案書記載のとおりであります。こちら、

申請地にアパートを建設する案件であります。現地調査は6月1日行いました。申請人の〇〇さんにお話を伺ってまいりました。場所は地図を見ていただきたいんですが、△△町1丁目地内、〇〇の南側に位置しております。この申請人の方ですが、農地法第4条の申請今回で3回目でありまして、この申請地の南側にもアパートを建設してあります。あとこの申請地の南側、地図では田んぼになっていますが、こちらは今アパートが建っております。それで、今回3回目の申請でこちら全部アパートになりまして、農地は全てなくなります。この事業により近辺に影響を受ける農地はありません。また、事前着工もありませんでした。問題ないと思われまます。よろしくお願ひします。

議長 それでは、ただいまの受理番号1号について、意見並びに質問はありませんか。

全委員 なし。

議長 ないので、受理番号1号について、許可することに異議ありませんか。

全委員 異議なし。

議長 異議がないので、議第3号 農地法第4条第1項の規定による許可申請について、は議案書のとおり許可することに決定いたしました。

次に、議第4号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について、を議題といたします。

議案の内容について、事務局の説明を求めます。

根津補佐 (挙手)

議長 根津補佐。

根津補佐 議第4号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について。下記の土地について、農地法第5条第1項の規定による許可申請がありましたので、その可否を求めため委員会に付議いたします。

受理番号5号から8号の計4件で、申請がありました地目別の筆数及び地積は、田1筆 959.00㎡、畑4筆 1,302.00㎡、合計5筆 2,261.00㎡です。

受理番号5号 貸人 〇〇〇〇、借人 △△△△、土地の表示と地積につきましては記載のとおりです。転用事由は、資材置場及び駐車場の造成のためです。こちらは1種3種に該当しない小集団の農地の2種農地です。

受理番号6号 渡人 〇〇〇〇、受人 △△△△、土地の表示と地積につきましては記載のとおりです。転用事由は、一般住宅の建設のためです。こちらは集落接続の1種農地です。

受理番号7号 渡人 〇〇〇〇、受人 △△△△、土地の表示と地積につきましては記載のとおりです。転用事由は、駐車場及び家庭菜園の造成のためです。

めです。こちらは1種3種に該当しない小集団の農地の2種農地です。

受理番号8号 渡人 ○○○○、受人 △△△△、土地の表示と地積につきましては記載のとおりです。転用事由は、一般住宅及び農作業小屋の建設のためです。こちらは集落接続の1種農地です。

以上、ご審議よろしくお願ひいたします。

議 長 この件について調査された委員は、調査結果について報告をお願いします。それでは、受理番号5号から8号を上程いたします。

1 2 番 (遠藤伊一委員 挙手)

議 長 1 2 番。

1 2 番 1 2 番 遠藤です。議第4号、5番と6番についてご報告いたします。

5番目からいきます。申請人、土地の表示等は議案書記載のとおりであります。申請地は、○○の東側に位置しておる場所であります。地図にも載っておりますけれども、ここの畑を転用して資材置場と駐車場を造成したいという案件であります。○○○○さんは借人の△△△△の前社長で、息子が現在社長をしております。申請地の近くにも作業小屋建っておりますけれども、手狭になったということで、畑を駐車場と資材置場に使用したいという申請であり、現在畑でありますけれども、若干雑草が茂っております、きれいに使用したいということで○○○○さんからお伺いしておりますので、問題はないかなと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。

6番については、申請人、表示等には変わりありません。これは住宅を建てたいという転用の案件でありますけれども、受人の△△△△さんという方ですが、この方が今高島町のアパートに住んでおられまして、実家の○○になりますけれども、自分の実家の畑を祖父から借りて住宅を建てたいという申請であります。渡人の○○○○さんというのが△△さんの祖父でありまして、現在、○○○○さんは△△町の施設で暮らしておりますので、住所が△△町となっております、○○さんの息子の△△さんと直接お話をしてきました。現在、畑としては使っておりませんが、△△さんが奥さんを亡くしまして独り暮らしをしているという心配もありまして、息子さんの夫婦が実家の畑に住宅を建てて、一緒に住むかはっきり分かりませんが、近くに住宅を建てたいという案件であり、問題はないかなと思っております。

議 長 ご苦労様でした。じゃあ、7号。

4 番 (我彦正福委員 挙手)

議 長 4 番。

4 番 4 番 我彦です。受理番号7番について調査結果を報告いたします。

申請人、土地の表示は記載のとおりであります。行政書士の△△さんに2月20日にお聞きしました。○○さんは今現在仙台に住んでいるんですけれ

ども、元住んでいた〇〇さん宅がずっと空き家になっておりました。今回、△△△△さん、不動産がここをリフォームして、あとまた申請地のところが畑とはなっているんですけども、花壇とかいろいろなっていたりしていて車の止めるところもないということで、駐車場3台ほど止められるような形と、あと家庭菜園を造るということでした。現地確認したところ、事前着工等もなかったなので、問題ないと思われまますので、よろしく願いいたします。

議 長
1 4 番
議 長
1 4 番

以上です。
8号。
(大野澤 進委員 挙手)

1 4 番 大野澤委員。
1 4 番 大野澤です。受理番号8号について調査結果を報告いたします。
申請人、土地の表示等は議案書記載のとおりであります。調査日は6月1日午後3時頃でしたけれども、〇〇〇〇さんに話を聞いてきました。受人の△△さんとは親子であります。住宅、作業小屋を建てたいということのお話でした。今の住宅も、老朽化に伴い冬の除雪が大変だと。位置図を見ていただければ分かると思いますが、県道米沢環状線から南側に位置しており、〇〇さんの自宅への通路が狭くて、なかなか農業機械の通行も大変だということもあります。冬も道路狭い関係上、除雪も大変だということも話しておられました。申請地は1種農地であります。長期にわたり休耕している農地で集落接続であり問題ないと思えます。ご審議のほどよろしく願いいたします。

議 長
全 委 員
議 長
全 委 員
議 長

以上です。
それでは、ただいまの受理番号5号から8号について、意見並びに質問はありませんか。

なし。
ないので、5号から8号について、許可することに異議ありませんか。
異議なし。

異議がないので、議第4号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について、は議案書のとおり許可することに決定いたしました。

次に、議第5号 農用地利用集積計画について、を議題といたします。議案の内容について、事務局の説明を求めます。

須貝主任
議 長
須貝主任

(挙手)
須貝主任。
議第5号 農用地利用集積計画について。農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律附則第5条の改訂により、改正前の農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定により委員会に付議します。

受理番号1号から8号の計8件です。内訳は、新規の貸借権の設定が3件、

貸借権の再設定が5件です。申請人及び土地の表示等については記載のとおりです。申請のありました筆数及び地積は、田42筆 75, 852.00㎡、畑3筆 1, 171.00㎡、合計45筆 77, 023.00㎡です。

受理番号1号 貸人 ○○○○、借人 △△△△、土地の詳細につきましては記載のとおりです。本件は相対による新規の賃貸借権設定です。

受理番号2号 貸人 ○○○○、借人 △△△△、土地の詳細につきましては記載のとおりです。本件は相対による新規の賃貸借権設定です。

受理番号3号 貸人 ○○○○、借人 △△△△、土地の詳細につきましては記載のとおりです。本件は相対による新規の賃貸借権設定です。

受理番号4号 貸人 ○○○○、借人 △△△△、土地の詳細につきましては記載のとおりです。本件は相対による賃貸借権の再設定です。

受理番号5号 貸人 ○○○○、借人 △△△△、土地の詳細につきましては記載のとおりです。本件は相対による賃貸借権の再設定です。

受理番号6号 貸人 ○○○○、借人 △△△△、土地の詳細につきましては記載のとおりです。本件は相対による賃貸借権の再設定です。

受理番号7号 貸人 ○○○○、借人 △△△△、土地の詳細につきましては記載のとおりです。本件は相対による賃貸借権の再設定です。

受理番号8号 貸人 ○○○○、借人 △△△△、土地の詳細につきましては記載のとおりです。本件は相対による賃貸借権の再設定です。

なお、本件については、改正前の農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと考えられます。

以上、ご審議よろしく願いいたします。

議 長
全 委 員

ただいまの説明について、意見並びに質問はありませんか。

なし。

議 長

ないので、受理番号1号から8号について、議案書のとおり米沢市が計画書を作成することに異議ありませんか。

全 委 員

異議なし。

議 長

異議がないので、議第5号 農用地利用集積計画について、は議案書のとおり米沢市が計画書を作成することに決定いたしました。

以上で1の提出議案についての審議は終了いたしました。

続いて、2のその他に移ります。

皆様から意見や質問など、何かご発言はございませんか。

特別何か情報提供ある人、どうぞお願いします。田代さん、しゃべることないか。

6 番

しゃべること別段ないんですが、ご報告だけ。5月1日号と6月1日号の市報に新規就農のことが出ていまして、100万で5名と。その前に会長か

らもちょっと話聞いたら、ちょっと難産だったとお聞きしました。何でだべなと思って、その後この間の勉強会で、農政課長と私ら塩井の小牧千で懇親会あったときお聞きしました。そしたら、お金を計画する財政課さんで、ちょっと文言が似ていたので迷ったとか誤解をしたという話で、今日これから来るだろうけれども、新規就農者にもお手当出しているのよと。そして、親元就農にもまたお手当出すのかと。同じじゃないのかと、極端な話ですよ、間違っていないのかということ、ちょっと頓挫したような話だったんだそうでした。ところが、農政課長も会長もそうでしょうけれども、それは一つは、新しいことをやろうとする人たちにおあげするのよと。もう一つの親元就農は、農家を守ってくださる子供さんにお渡しするのよということでご理解をいただいて、議会も通って無事いかれたということでした。皆さんも聞いたと思いますが、5人予定していますが今2名だということで、これから何名になるか分かりませんが、ただ、これからのことありますので言いますが、1回道ついたものは、特別なことがなければ予算は割愛されることはないと思います。が、米沢の農業が盛んになって時代を担う人がたくさん増えられて、激励金とかそういうものを頂戴できるようになってほしいなど、一つ思いました。

私、今日ここへ来るとき時間あったものですから、1階の市民課に行きましたらば、何と、米沢市の5月末の住基台帳に載っている人口でしょうけれども、5月末で76,449人だそうです。77,000も切り、76,000台と。今6月の半ばですから、あと6か月間すると2023年も終わろうとすると、75,000人台になっちゃうなど。その中で、米沢市の面積は変わりませんから、農地も変わりません。荒廃したとかいろいろこれらになってくるかもしれませんが、農地は変わらないと。それを守ってくださる新規就農者の方々とか、親元就農で頑張ろうという方々にたくさん出てきていただいて、今100万の予算が150万になり、200万になり、年間5人の早い者勝ちというのが10人になったり20人になったり、そして第一次産業である米沢の農林業が盛況に元気でやっていただければ幸いかなと思っています。口火を切らせていただいて、皆さんのご協力をいただき、新しい制度ができたことに非常にありがたく思っております。どうもありがとうございました。

以上です。

議 長

定例会ごとに行われていた皆さんからの情報提供や、あと、農家の皆さんとの秋に行われました3ブロックの農家との話し合い。そういったいろんな中で今の親元就農というのは一番要望があったということで、市長あるいは議長に意見書として出したということで、皆さんの決意が通ったということで

あります。大変ありがとうございました。

皆さんからないので、私。昔我々、江口さんも一緒ですが、40年、45年、職務代理も一緒だけれども、昔、山形県内で米が、稲作が主流の頃、置賜が主流だったんです。米作りの名人が置賜に、〇〇〇さんとか△△さんとか〇〇さんとか、全国のトップクラスの米作りの名人がいて、観光バスで何台も1日で来て、畦畔が草が生えないぐらい毎日、観光名所になっていた、上小松とか中郡とか大塚とか。そういう方がいて、米作りが主流の頃は山形県の農業をリードしてきたのは置賜地区。ところが、今になって米が田んぼの半分しか作られないような状況になって、今度は果樹の村山、東根、天童、あっちのほう、あとスイカの尾花沢、鶴岡の砂丘メロンとかただちや豆とか、そっちのほうはかなり主力になって、担い手も向こうのほう結構新規就農者とか出ているということで、今、置賜はちょっと遅れているという感じが見えます。そういったことで、これから我々農業委員会としても昔の置賜農業の再生とかを訴えていく必要があるのではないかという思いで、今回根津補佐に段取りしてもらったわけですが、7月7日に県議員の置賜の県議団8名いらっしゃるわけですが、その先生方と農業委員会の会長、局長で7月7日に川西で懇談会をする段取りになっておりますので、何かぜひ県議団の先生に言うことあったら、言っていただければ代わりに私聞いてきますので、よろしくお願ひしたいと思います。

江口さん、何かありますか。

10番

今、会長のお話によれば県議団との、7月7日懇談会があるというお話でありましたので、特に、さっきも会長が言った置賜の農業は稲作で本来に来たすばらしいところだったと、私もそういうふうに自負しておりますし、そうだと思っております。それが今、水張減反や畑地化となってくると、やっぱり向こうにはかなわないのかなという思いがありますので、その辺の施策としてこれが本当に農家のためになっているのかも含めて、その辺もちょっと議論してもらえればいいのかと思いますので、その辺も含めて懇談会の中でできればよろしくお願ひしたいと思います。

議長

ありがとうございました。隣の佐久間委員、何かないか。

9番

考えてこなかったな。

議長

じゃあ、考えついたら言ってください。（「いいですか」の声あり）どうぞ。

2番

この間新聞で、つや姫についてちょっと言っていたんだけど、山形県でつや姫の品種を作って特裁米で売り出すということで来た。だけれども、ある程度の量がまとまらないと全国的な知名度出ないものだから、ほかの県に作らせに行つたと。最初は宮城県にさせて、島根県にさせてというので、

今は九州でかなり希望があって作らせている。やっぱり今、温暖化の影響で、温暖化に強い稲ということでつや姫が注目されているものだから、そして安定した食味、値段も安定しているというので、全国的には増えていると。全国的に増えているけれども、そこに増やさせたから県内は制限かけているわけよ。作りたいと言っても面積を増やさないといいか、そういう状況なんだけれども、もう少し増やしてもいいんじゃないかなと。認定農業者の何町歩以上じゃないと駄目だなんて制限かけたりして、本当は作りたいんだけども作れない人いっぱいいるわけだ、県内に。だけれども、他の県には作らせている、それが面積増えているというのを考えれば、もう少し県内の生産者を増やしてもいいんじゃないかなという気がします。もちろん山形県の特裁米だから、ほかの県についても特裁米じゃないと駄目だという制限、条件はかけているようだけれども。

議 長

昔の話になるけれども、標高差によって制限をされている、あとさっき職務代理おっしゃったように耕作面積によっても作られる人と作られない人がいるということで、もう少し緩めてはどうかということを県の地方事務所のほうに通して意見書とか要望書出したときあったんだ。そして、総合支庁の室長室に行って、いろいろ県のほうからも来て答弁したんだけど、やっぱり、とにかくあの頃できたばかりだったものだから、なかなか厳密にしていかないとそういうつや姫が育っていかないんだということも言っていたわけですが、やっぱり今言ったように、ほかの県にどんどん自由に作らせたみたいにして自分のところに規制かけるというのは、そして県のお金を使って開発したのにみんな作られないというのは、やっぱり作りたい人にとっては平等でないというのも確かにね。

6 番

去年も今年も、私のところにつや姫と雪若丸を作りなさいと来ているんですよ。私、とも補償をお願いして作付けが1町4反ですし、今会長が言ったように面積が足りない、認定農業者じゃない、でもつや姫と雪若丸をどうぞ作ってくださいと来ていますよ。（「3町歩と決まって」の声あり）だから、おっしゃったように今までそういう規制があったんだろうけれども、今ないの。（「市役所から来ているの」の声あり）うん。（「ええ」の声あり）だから、皆さんは作付面積が多いだろうから、来ていますよ、来ているの。1町4反の作付で、農協から来ているのよ。でも俺、つや姫と雪若丸世話できないけれども。正直、今までの規制どうなったのと個人的に。面積要件と認定農業者とか、何で俺みたいな者に来るんだべな、もっと作れと言っているんだべと思って。

議 長
根津補佐

じゃあ、なお農政課に後から聞いて、次回まで分りました。

議長 会長、〇〇さんございましたので。
じゃあ、こっち閉めます。
今いろいろ出たわけですが、次の会議もありますし、新規就農者の認定授
与式もありますので、この辺で閉じたいと思います。
あと事務局から何かありますか。
根津補佐 4時から年金協会の代議員会よろしく願いいたします。
議長 じゃあ、これで終了させていただきます。大変ご苦労さまでした。

閉会 午後3時25分

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを認め、ここに署名する。

令和5年6月14日（水）

米沢市農業委員会

議長

伊藤 精司

議事録署名委員

山王堂 民榮

議事録署名委員

古畑 功一